

奈商だより

自分新発見！夢、奈商で！

志高く 輝け 翔ばたけ 奈商生

令和元年度版

第11号

令和2年2月25日発行

北海道奈井江商業高等学校



課題研究発表会



自ら課題を見つけ
自ら学び、考える

1月31日(金)本校体育館において課題研究発表会を実施しました。課題研究とは、生徒の興味・関心等に応じて調査、研究、実験、作品制作などを個人またはグループで行い、商業の各分野に関する適切な課題を設定し、主体的かつ協動的に取り組む学習活動です。発表する3年生は、この日に向けて準備を重ね、やや緊張した面持ちで全校生徒に向けて発表を行いました。

奈井江町の魅力発信 ～誰でも知ってもらえるイベント開発～

幸田 勇斗 鈴木 一也
三森 優斗 中村 真緒

発表内容

奈井江町を多くの人に知ってもらうために「和」の要素を取り入れた音楽フェス(和太鼓・三味線など)を開催することを提案した。資金の調達には、クラウドファンディングの利用を考えた。



奈井江町に新イベントを！～奈井江町の人口を食い止めるには～

安達 悠人 岩澤 嶺壺
小野 彩和 藤原みすず

発表内容

奈井江町の活性化につながるイベントを提案するために本校生徒に奈井江町のイベント認知度に関するアンケートを実施した。認知度の高い「ふれあい祭り」などでスタンプラリーなどを実施するアイデアが出された。



奈井江町サイクリングツアー

～新しいイベントで奈井江町の魅力を伝えよう～

村山 咲希 石岡 光 清野 龍生 花井 賢太

発表内容

奈井江町のサイクリングツアーを企画。開催時期を桜が咲く頃とし、奈井江駅を出発し、事前に作成したサイクリングマップのポイントを経由しながら奈井江町の魅力を伝えることを提案した。



人口減少を食い止めるために～イベントで盛り上げよう奈井江町～

新田 慎 佐藤 尚哉
大山 月 三好 凌牙

発表内容

新たなイベントを開催するのではなく既存のイベントをSNSなどを使い積極的に発信することを提案した。実際に人口の増加につながらないとしても奈井江町を訪ずれる観光客を増やしていく取組を発表した。



奈井江町の特産品を知ってもらう方法～食で目指す地域活性化～

柴田 涼雅 岡本 悠摩
池田 創 新保真希人

発表内容

特産品を知ってもらうことで地域活性化につながるかと仮説を立てた。奈井江町の特産品を調査し、その中から「ブルーベリーソース」と「ユリ根」を使った料理を開発し、販売することを提案した。



食べ物で奈井江町を活性化～特産品を生かした料理を作れるか～

井添冨丈朗 進藤 真穂
櫻井 鞠英

発表内容

奈井江町の特産品だけで作るライスバーガーを開発し、町の宣伝に利用することを提案した。ライスは「ゆめぴりか」を使用し、ハンバーグの中に「トマト」「しいたけ」を入れ、食べ応えのある一品を作った。



奈商PROMOTION～奈井江商業高校の良いところを知ろう～

三橋 鍊 高橋 果也
林 飛翔

発表内容

3年間過ごしてきて分かった奈井江商業高校の良さを多くの人に伝えたいと考え、PVを作成した。発表メンバー自らが台本を書き上げ出演し、学校を舞台に奈商をアピールする動画を全校生徒に披露した。



奈井江商業高等学校のホームページをより良くする

道下 将真 松川 勇斗
山田 朋生

発表内容

HP上で奈井江商業高校の良さをアピールし入学者の増加につなげようとHP作成に着目した。小規模高校の利点である個別に指導してもらえることなどをHPIに記載することを提案した。



3月の行事予定

3月1日(日)

卒業証書授与式

3月17日(火)

入学者選抜合格発表

3月2日(月)

振替休業日

3月18日(水)

スクールカウンセラー来校

3月4日(水)

入学者選抜学力検査

3月20日(金)

春分の日

3月5日(木)

入学者選抜学力検査

3月24日(火)

修了式・離任式

3月10日(火)

A L T 来校

3月25日(水)

年度末休業開始

3月12日(木)

P T A 役員会

3月30日(月)

新入生事前登校日

社会人になるための心構え

1月17日(金)本校3年生を対象とした性の指導の一環として、奈井江町保健センターの保健師 辻脇真理子様を講師にお迎えし、社会人になるための心構え～性に関する相談機関や必要な手続きを知ろう～をテーマに講話を行いました。

卒業を控えた3年生に向けて講師の先生から社会に出るうえで必要な知識を親切丁寧に説明していただきました。

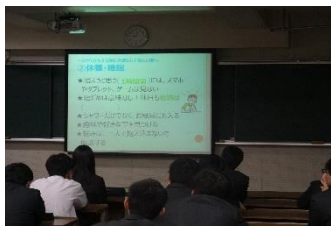
「ひとり立ちをするときに大切にしたいこと」として食事や睡眠・休養についての話がありました。生徒に発問しながら講話は進められ「朝ご飯はしっかり食べること」「コンビニを利用する時は、カロリー表示を確認すること」「野菜は1日2食以上食べること」「寝ようと思う1時間前には、スマホやゲームをしないこと」「シャワーだけではなくお風呂にも入ること」などのアドバイスがありました。「病院のかかり方」については、保険証や医療保険の仕組みやマイナンバーカードの説明がありました。

「妊娠・出産などに関する手続きや制度」では、妊娠が分かったら「役場や保健センターに妊娠届を提出し、母子健康手帳を受け取りに行くこと」赤ちゃんが生まれたら「出生届を生後2週間以内に役場に提出すること」また、「乳児の検診」「育児休業」「妊娠・出産・育児に関わる助成制度」「医療保険の加入」「児童手当の申請」の方法など分かりやすく生徒へ伝えていただきました。

最後に、本校の養護教諭から1年生から今までに行ってきた「性の指導」の授業を振り返り、ステキな大人になるために「自分の意志や考えをしっかりと持つこと」「価値観が違ってもお互いを尊重すること」などのメッセージが送られました。



講話の様子①



講話の様子②

スキー授業始まりました

1月17日(金)から今年度のスキー授業が始まりました。本校では、冬季期間、体育の授業で歩くスキーを実施しています。歩くスキーは、普通のウォーキングよりエネルギー消費量が高く体力づくり、スタミナアップに非常に効果的なスポーツです。

寒い中ではありますが、生徒たちは、声を掛け合いながら元気に取り組んでいました。



スキー授業の様子①



スキー授業の様子②

検定資格取得に向けて

1月19日(日)に情報処理検定、26日(日)に簿記実務検定が行われました。

情報処理検定とは、コンピュータのハードウェアやソフトウェアに関する知識、ビジネスにおける実務的表計算ソフトウェアの活用やデータベースソフトウェアの活用、プログラミングに関する技術をはかる検定であり、簿記検定は、企業の経理事務に必要な知識や技術、経営状態などを理解・分析することや経営管理能力を身につけることを目的とした検定です。

生徒たちは、この日のために冬季休業中も登校し、講習を受けるなど合格に向け、努力を重ねてきました。

当日は、緊張した表情の生徒も多く見られましたが、最後まであきらめず検定試験に臨んでいました。



情報処理検定の様子



簿記検定の様子

2年生「性の指導」を行いました

2月12日(水)2年生を対象に 性は虹色 ～すてきな人間関係～ をテーマに性の指導を行いました。

本校の養護教諭から性のあり方＝「セクシャリティ」についての話がありました。

性の要素は、「男性」と「女性」の2つに分けて考えられがちですが、現実には、「はっきりと2つに分けることができないものであること」、「好きになる性」については、「男性」「女性」だけではなく「両方」「中間」「どちらでもない」ということもあると生徒に向けて発問をしながら授業を進めていきました。また、自分のセクシャリティが「認識できない人」「揺れている人」などセクシャリティは、多様であり1人ひとり異なるものであるとの説明もありました。

性の指導を受けた生徒たちから「自分が今まで考えてきた性のあり方をもう1度考える機会になった」「心の中の性別は人それぞれであり、様々な世代からもっと理解が深まればいい」などの感想がでるなど貴重な時間を過ごしました。



第2回学校評議員会

2月14日(金)2回目の学校評議員会を行いました。

校長から今年度の学校評価アンケート(学校評議員・保護者・生徒・教職員)の集計結果を基に「成果」と「課題」が話され、来年度に向けての改善について評議員の皆様と話し合いを行いました。

本校がさらに発展していくための貴重な意見を多数いただき大変有意義な時間となりました。